

令和4年度 第5回 委員部会運営委員会（定例会）議事録(案)

日 時：令和4年8月25日（木）午後2時～

会 場：国分寺市本多公民館 2階 講座室

出席市：国分寺市（田中）国立市（野口）西東京市（西原）福生市（渡部）
狛江市（内海）東大和市（新井）昭島市（三木）町田市（西澤）
小金井市（嵯峨山、吉田）小平市（鈴木）日野市（須崎）
事務局（本田、久保、榊）

記 録：西東京市（西原）

1 開会

委員部会長挨拶（国分寺市）

来月から委員が交代される小金井市から、本日は吉田さんが参加されている。
自己紹介をお願いしたい。

2 報告事項

- ・都公連企画委員会（7月29日）の報告…委員部会長より

2月4日開催の都公連の研究大会のメインテーマ案

「2030年をみすえた公民館のすがた～コロナ禍を乗り越え進化する公民館～」

この案に対して問題点が指摘され、8/26の企画委員会でさらに検討される予定。

基調講演など研修の内容は記録として紙にまとめられ、都公連のホームページに掲載される。

開催形式は午前中を集合型の基調講演、午後を課題別研修としているが、場合によっては、午前中をリモートで行い、午後の課題別は各会場で、とも考えている。

課題別研修の内容については10月中旬には決めてほしいとのことだが、委員部会が行う10/1の研修の内容成果をふまえて、10/27の委員部会定例会で決定するスケジュールで了解を得ている。

3 協議事項

- ・令和4年度第4回委員部会運営委員会（定例会）議事録➡承認

- ・令和4年度委員部会第1回研修会について

（1）役割分担

事務局で作成した役割分担表を承認

事務局は3名配置予定（→最終的に4人配置となった）

司会は司会業務に徹して、閉会挨拶も田中委員長が行う

タイムキーパーは今後決める
参加応募があった時点で、事務局がグループ分けを行う
グループ内の記録は当日そのグループで決める

(2) その他確認事項

12時集合だが、昼食は済ませてくる
記録をとり、ホームページに載せる

・公民館調査の調査項目について

新たに3「リモート環境について」4「バリアフリー環境」の項目を追加した一覧表を配布

<事務局より>

この内容で10月あたりに表を完成させて、一度ホームページにあげたい。

また、コロナ対応やそれに伴う学習環境や学習内容については、今年度後半に検討したいと考えている。

<意見>

- ・3のリモート環境についての③リモート機器の貸出可能館数の項目について、どんな機器を貸し出しているかについても知りたい。➡事務局で項目を整理して問い合わせ方を検討する
- ・保育室についての項目もあってもよいのでは。➡市によって内容が様々なので単純に表化するの難しい。
- ・「だれでもトイレ」などいろいろ名前がつけられているが、東京都の使用する「バリアフリートイレ」で名称を統一する。

◎今後検討された項目を入れた表が各委員に送られ、基本情報としてデータを記入したものを、10/15までに計上する。

4 情報交換

※西東京市

- ・利用者懇談会の有効なあり方について、公運審メンバーと館長、職員で意見交換を行った。公民館からの一方的な説明会におわらず、利用者同士が交流したり、学びの場であったり、次年度の公民館事業への要望を出せる場として活用できるとよいことなど提言した。

※福生市

- ・公民館だよりの2面と3面で「未来の自分につながる公民館の学習」と題して、バリアフリーの活動を取り上げた。
- ・現在公民館ハンドブックの更新を行っており、完成したら、①都公連加盟の自治

体からの希望のみ配布②紙ベースのみの配布③配布数は原則1冊④配布前に必ず
公文書にて申請が必要

同様の対応は更新前の現バージョンでも可能

※狛江市

- ・7月は公運審はお休み
- ・こまえ市民大学が中央公民館で開催される

※東大和市

- ・「シニア向けスマートフォン講座」がたいへん人気がある。公民館と委員の所属するグループの共催という形で行っている。今後も他の3公民館での開催が決まっている。
- ・公民館事業や運営などに市民が参加することは非常に重要で、公民館と市民と一緒に何かを考えていく姿勢が大切。これこそが公民館がこれからあるべき姿ではないかと思っている。

※昭島市

- ・8/12の公運審は書面開催となった。9/9が今期最後の公運審で、10月からメンバーが新しくなる。
- ・昭島市では公民館利用者連絡会は任意にはいるので、この公利連の存在を知らない利用者もいる。公利連、公運審、公民館についてよい関係ができるよう考えていきたい。

※小金井市

- ・8月は公運審はなし
- ・「月刊こうみんかん」に記載のあるように、まつりがようやく復活しつつある印象だ。
- ・委員部会委員が交代し、次回から吉田委員が出席となる。

※小平市

- ・9/13に公運審が予定されている。
- ・小平市は10公民館があり、そこから2名ずつ委員が出ているので、20人いる。
- ・各公民館には、「利用者連絡会」「懇談会」「友の会」など利用者が所属する会があるが、強制加入ではなく、そのあり方のついては今後みていきたい。

※町田市

- ・今後生涯学習センターまつりが予定されている。運動関係以外の文化サークル中心のおまつりだが、かつては50団体くらいあった参加団体が、現在では30団体くらいにおわりそうで、インターネットでの配信も考えている。
- ・町田市は講座の受付は「イベシス」というシステムが全てを行っているので、その講座がどのくらいの日数で満杯になったか、などは把握しにくい。

※日野市

- ・8月は平和月間ということで、そのような講座が組まれている。
- ・8/20の公民館まつりは延期となり、展示部門は10月より随時展示していくことになった。
- ・保育室前がリニューアルした。

※国立市

- ・毎回委員部会の報告をしっかりと行っているが、「くにたち公民館だより」では「報告があった」との記載のみで、改善を希望しているところだ。
- ・また公運審にリモートで参加はできるが、出席とみなされないなど、課題を感じている。傍聴者がいることが公運審開催の条件というのも、特徴的だ。
- ・公利連はあるが、ボランティアでやっている方々のようだ。

※国分寺市

- ・本多公民館は中庭があることが特徴で、「中庭コンサート」や「中庭夏まつり」などいいイベントが開催できる。
- ・5つの公民館がそれぞれの地域特性を生かして特色のある講座を開いている。

5 国分寺市公民館長のご挨拶

6 次回日程確認

9月29日(木) 午後2時～ 記録：福生市